

指定管理業務 事業評価書

平成27年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	那須烏山市立南那須図書館・烏山図書館		
施設所管課	生涯学習課		
指定管理者名	大高商事・大新東ヒューマンサービス・藤井産業共同事業体 代表者 株式会社 大高商事 代表取締役 高橋 和夫		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日 (5年間)		

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	A	B
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3)利用促進業務	利用拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2)利用料金	利用料金の設定・徴収・手続きは適切であるか	A	B
3 保守点検業務			
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	B
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	A	A
4事業の実施に関する業務			
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	A	B
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	A	B
(3)事業報告	報告の提出は、期日が守られているか	A	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱が適正に行われたか	A	B
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	A	B
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	B
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	B
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	B
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	B
III サービスの安定性の評価			
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	A	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
総合評価		A	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	指定管理4年目として、計画書で実行されていなかった事業の見直しと実行を心がけた。また、昨年度に引き続き、季節に合ったプチ自主事業を数多く展開し、利用者の図書館への関心と利用増加を目標としたことについては、概ね成功であった。施設管理に関しては、市管理時と同様に点検を実施し、老朽化に伴う修繕などがあつたが、早めの対応を心がけた。		
2 施設所管課	毎年度、新たな事業を実施している点や蔵書では目標とする購入額を超え毎年伸びている点は大変評価できるが、当初計画されていた市民自ら監視できる仕組みづくり、「市民で創る図書館」の実現については、明確な目的や成果もないまま今日に至っている。一方、職員の配置において、事業計画に掲げる司書資格者50%以上の数値目標を達成されている点は評価に値するが、事業数の増加により職員の業務量が増えていることを十分に考慮し、適正な職員の配置という観点から、職員数については増員の必要性について検討されたい。		
総合評価の理由		事業計画にある事業や経営方針と比較し、未だ着手されていないものもあるが、仕様書に関しては概ね満たしていると認められるため、改善を指示するまでには至らないと判断した。なお、各評価基準に基づく評価は、一部に改善点などが見られるが、計画に基づき多くの事業等が実施されており、また、その中において、計画を上回る数値もあることから、ほぼB以上の判定となり、総じてB(良好)と評価する。	

※ 施設の特性等に応じて確認項目を追加・修正して使用すること。